



福山北ロータリークラブ週報

RI会長メッセージ よいことのために手を取りあおう

会 長 池田 敏明 副 会 長 (会長エレクト) 奥野 一成
 幹 事 坂本 有康 会 計 (副幹事) 苅谷 友之 S. A. A. 小野 隆平

事務局：福山市三之丸町8-16 福山ニューキャッスルホテル

TEL：084-927-3980 FAX：084-927-3985

福山北RCホームページアドレス：<http://www.fukuyamanorth-rc.jp>

★創立55周年記念夫婦同伴夜間例会

2026年3月 29 日(日) 16：00～

福山ニューキャッスルホテル 2階 曙の間

★点 鐘 池田 敏明 会 長

★司 会 奥野 一成 副会長

★ソング “君が代・奉仕の理想”



★会長挨拶 池田敏明さん



本日は福山北ロータリークラブ創立 55 周年の記念例会に、多くの会員、そして日頃より私たちを支えてくださるご家族のみなさまにお集まりいただき、心より感謝申し上げます。

1971年の創立から55年。今日という日を迎えられるのは、先輩方の情熱、そしてお一人おひとりの献身的な活動があったからこそです。

さて、本年度の会長方針として、私は「会員相互のパートナーシップを深めよう」を掲げさせていただきました。本来であれば、55 周年という節目は近隣クラブもお招きし、盛大に感謝の意を表すべき場かもしれませんが、今年度はあえて「大切な仲間」である会員のみなさまと、その活動を最も近くで支えてくださっているご家族だけで祝う、温かな記念例会とさせていただきます。

まずは、一番身近なパートナーであるご家族や仲間へ感謝し、絆を再確認すること。それが、これからの福山北ロータリークラブがより強く、確実に歩み続ける土台にきっとなると思ったからです。

この55年の歴史の中で、私たちのクラブは素晴らしい伝統を築き、そして受け継いできました。韓国・南ソウルロータリークラブとの姉妹縁組は45年に及び、国を越えた真の友情を育んできました。また、英数学館インターアクトクラブの提唱クラブとして、次代を担う青少年の育成に30年近く力を注いでいることも私たちの誇りです。さらに、命の海を守りたいと始めた、「瀬戸内海地域資源維持回復事業」は、地域社会からも高い関心を集め、私たちのシンボリックな社会奉仕事業になりつつあります。

本日は、これまでの歩みを振り返り、大いに語り合い、ロータリーの親睦を深めていただければ幸いです。今回の55周年でしっかりと足元を固め、会員とご家族との絆を深めることで、来るべき「創立60周年」には、さらに成長した姿で、地域のみなさまや近隣クラブをお招きし、盛大に開催したいと考えております。

結びに、福山北ロータリークラブがこれからも、人を思いやり、人の助けとなる活動を、みなさまと共に続けていくことを誓い、また本日もお集まりのみなさまのご多幸を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

本日は、心ゆくまで楽しいひと時をお過ごしください。ありがとうございました。

★スマイルボックス

○創立 55 周年おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。私は一身上の都合で式典の準備にも協力出来ず、本日の 55 周年例会も欠席で、本当に心苦しく残念に思っています。

今後、福山北 RC が 60 周年、65 周年へと奉仕の心の時をワンチームで刻んでいかれる事を心より願っています。

…松本章穂さんより大変大きくいただきました

○創立 55 周年おめでとうございます!!

大福浩文さん・池田敏明さんより大変大きくいただきました
坂本さん・江種さんより少し大きくいただきました
坂田さん・平山さん・荻谷さん・鈴木さん・三好さん・
奥野さん・山本さん・安島さん・荒金さん・村田さん・
早崎さん・濱本さん・藤井行夫さん・田中さん・高倉さん・
岡崎さん・小野さん・佐藤洋二さん

★記念例会委員長 司会進行 坂田光徳さん

★親睦開始宣言 副実行委員長 早崎久雄さん



★創立 55 周年記念実行委員長挨拶 大福浩文さん



1971 年(昭和 43 年)3 月 26 日に、福山北ロータリークラブは、福山ロータリーをスポンサークラブとして、特別代表天野辰夫様のもとで、チャーターメンバー 23 名にてスタートしました。ロータリーの生みの親である、ポールハリスさんが、大切なものは、「友情」「慈愛」「忍耐」さらに「寛容」な心ですと言われています。我々は今一度この伝統ある基本に立ち返り、厳しい環境を乗り越え、会員が一致団結し未来に進むべき道を邁進していかなければならない時を迎えています。会員が同じ方向を向いて頑張ってください。

周年行事に関して考えてみると、私の記憶の範囲では 40 周年の時は、東日本大震災の発生で、どうしようかと様々な意見が出ましたが、ロータリー財団に 500 万の寄付をしよ

うとの意見がありまして、財団に送金しました。

45 周年はいつも通りに開催されました。羽田皓市長をお呼びし、東良輝ガバナー、松本卓臣パストガバナー、天野肇パストガバナー、松本茂太郎パストガバナー、金子克也パストガバナー、の皆さんをお呼びして盛大に開催されました。スケジュールも全てが行われ、南ソウルロータリーのメンバーも来日され華やかな式典になりました。

50 周年は、コロナ禍の状況を考えて、福山北ロータリークラブの会員・家族にての開催となりました。

そして今 55 周年に至っています。皆さんこの行事を楽しみましょう。

今年度は国際ロータリーの会長フランチェスコ・アレツツォさんの会長メッセージは、「よいことのために手を取り合おう」とされています。

国際ロータリー第 2710 地区ガバナーの土肥慎二郎さんのガバナー信条

「Enjoy Rotary」思いやりと奉仕の心で と言われています。当クラブの池田会長のテーマは「フェロウシップを深めよう」活力あるクラブのために で始まりました。特に瀬戸内海の環境に関する事業について

継続事業とし、挑戦し続けることで活力を生んでいきたいとされ福山英数学館インターアクトクラブ、海洋少年団、こぶしが丘学園の皆さんとともに続けていく所存です。最近においては田島に 2 回目のアマモの植樹が行われましたがどのような経緯になっているのでしょうか？

江田島のアマモが激減しているとのことですが、田島のアマモはどうなっているのでしょうか？多年草といったアマモが海の変化によって単年草に変化しているそうですが、大変心配しています。しかし諦めることなく、事業は継続してゆかねばなりません、会員全員で知恵を絞ってよりよい方向になる様に頑張ろうではありませんか。

55 周年記念例会を楽しく過ごしていただき、明日への糧としてください。

5 月には、旅行が待っています。会員全員が楽しんでいただけるよう企画しておりますので、ここで終わるわけではありません。55 周年を楽しみましょう。

★乾杯の挨拶 山本誠宏さん



★感謝状贈呈(第50代～54代会長)



50代荒金弘幸さん・51代池田敏明さん・52代江種克治さん
53代坂田光徳さん・54代田中 宏さん



★代表挨拶 江種克治さん



★米山記念奨学生 カトリ、スリヤさん 激励の時間
カウンセラー 藤井行夫さん







★ビデオ鑑賞 作成 記念誌記録委員長 奥野一成さん





★記念旅行の概要説明 記念旅行委員長 佐藤洋二さん

★歌の鑑賞



*2026年5月23日(土)・24日(日) 55周年記念旅行





